こもれび

No　３５５

２０２６年１１月２日
藤沢市立石川小学校
学校だより１１月号
校　長　町田　一郎

小学生のときにしておきたい大切な作業



私が教員に採用された１９９０年はバブル時代の後期。「２４時間戦えますか？（働けますかの意味）」という、AIに尋ねたら「だめです！」と言われそうなキャッチコピーが流行語大賞をとることに象徴されるように、国全体が労働や消費に向かうエネルギーに満ちあふれていた時代でした。社会全体でも完全週休２日制はごく少数で、学校も土曜日は課業日で、給食なしの３校時授業が普通でした。土曜授業の記憶がある保護者の方もいらっしゃるかと思いますが、その時代の４年生以上の年間標準時数（国が定める年間の授業時間数）は１０１５時間でした。私にとっては自分が子どもの頃も含めて当たり前の土曜日授業でしたが、教員になって数年後から段階的に土曜日が休業日になっていきました。社会に週休２日制を浸透させていくには、まずは学校を週５日制にしていくことが必要だったのかもしれません。

現在の藤沢市立小学校は学校週５日制ですが、４年生以上の年間標準時数は前述の頃と変わらず１０１５時間となっています。これは、昔土曜日に行っていた３時間分を月曜から金曜の６校時に詰め込んでいる状況で、今の中学生と同じ（中学生は１時間が５０分授業）です。その時間数をこなすために、４年生以上は月曜を除いてはほぼ６校時授業であり、下校は１５時２０分以降となります。そこから帰って宿題を終わらせると、友だちと遊びたくても･･･ほぼ時間はありません。（宿題の是非やいつやるかについては様々お考えがあるとは思いますが）

子どもの頃、放課後夕方まで仲間と思い切り遊んだ時間と景色は、保護者の皆様にとってもかけがえのない懐かしい思い出だと思います。心身ともに成長させる自由で創意ある友だちとの遊びや経験は、「子どもが自らの器を広げる大切な作業」なのではないかと私は考えます。大きな器にたくさんの水が入るように、仲間と体験的な遊びをたくさん積んだ子ほど、たくさんの学びを蓄積できる大きな器を備え、将来的に大きく伸びていった子が多かったように経験上感じるからです。

文科省は学校教育の基幹となる学習指導要領を今年度中に改訂します。知識と言われるものは既にインターネット上にあり、誰でもいつでも取り出すことのできる現在、学校が大切していくことは時間をかけて知識・技能を詰め込んでいくことなどではなく、知識・技能を得るためのスキルを身につけ、得たものを活用して課題を協働的に解決していく力を身につけることだと国も言っています。二度と戻らない小学校時代の貴重な放課後の時間を奪ってしまう現在のカリキュラムオーバーロード※。次期学習指導要領では何らかの方法でこれに歯止めがかかり、放課後、地域の中や校庭で夢中になって遊ぶ子どもたちの姿が増えてほしい、そして大人に管理される世界ではなく、子どもたち同士の世界で、思いやりや想像力を含めた豊かな人間性と強くしなやかな精神性を培っていってほしいと、個人的には強く願っています。

※カリキュラムオーバーロード：学校で扱う学習内容や授業時数が過剰・過密になり、子どもたちや教員に過度な負担がかかっている状態

１１月の主な行事予定



※詳しくは各学年だよりでご確認ください。

グランド側溝清掃

１０月３日（土）、毎年恒例となっている校庭の側溝清掃を社会体育協議会の皆様、体育施設開放事業を利用されている諸団体の皆様、地域の皆様のご協力をいただいて行うことができました。大人の男性だけでなく、女性や子どもたちもそれぞれに考えた校庭の整備を手際よく行ってくださっていました。学校職員だけでは難しい施設管理なので、本当に助かりました。お休みの中ご協力いただき、ありがとうございました。（様子は学校HPにもアップしています）

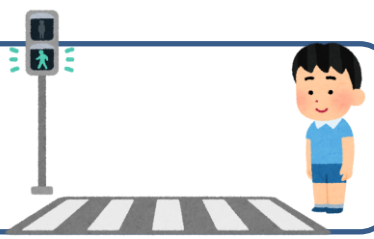







まだ行ける？　いいえ黄色は　もう止まれ

交通安全スローガン　令和7年　文部科学大臣賞



防災用ヘルメットの導入について

１０月１４日に藤沢市教委からすぐーるにて防災ヘルメット購入準備のお知らせがあったと思いますが、本校では令和９年度入学の新１年生から順次導入していく予定です。既に在籍している児童は卒業まで防災頭巾を使っていきますので、購入の必要はありません。

オンデマンド配信

藤沢市学校保健会第69回学校保健大会のご案内

【主催】 藤沢市学校保健会　藤沢市教育委員会

【後援】 藤沢市医師会　藤沢市歯科医師会　藤沢市薬剤師会

１．研究発表

「呼吸と姿勢から紐解く 子どもの口腔発育」

２．講演



演題 ：「子どもを性暴力から守る ～私たち大人ができること･すべきこと～」

講師 ：小笠原 和美(おがさわら かずみ) 氏　　慶應義塾大学 SFC 研究所上席所員

警察庁に入庁後、各地の警察本部で初の女性本部長などを歴任。

慶應義塾大学教授を経て、現在は警察大学校国際警察センター所長を務める傍ら、ICPO(インターポール)のアジア代表として初の女性執行委員も務められています。

本講演では、子どもたちの安全と尊厳を守るため、周囲の大人が「見て見ぬふりをしない」ために今できること･すべきことについて、最前線の知見を交えてお話しいただきました。

著書等 絵本「おしえて! くもくん プライベートゾーンってなあに?」(東山書房)

【配信期間】 2026(令和8)年11月16日(月) ～2027(令和9)年1月18日(月)

https://www.youtube.com/watch?v=-81Q5enbenk

運動会

１０月２５日（日）、子どもたちは練習の成果を発揮して素晴らしい演技競技を見せてくれました。途中降雨により中断しましたが、全ての演目を行うことができました。保護者の皆様には様々な持ち物の準備や日々の洗濯、お弁当の準備などご協力いただきました。また、石小会の皆様には、様々なお手伝いを臨機応変に行っていただきました。ありがとうございました。

開会の言葉



校歌斉唱



児童代表の言葉（１年生）



応援合戦



１・２年　ZOO っと SMILE





３・４年　努力を光らせろ～協力と炎のソーラン～





５・６年　石川―ルドカップ～結～　扉を今開け放ち澄み渡る青い方へ





低学年リレー



高学年リレー





Let’ｓ　石っこ
フィットネス



踊れ！運べ！大玉が好きすぎて滅！







児童代表の言葉（６年生）



閉会の言葉



よりよい学校づくりアンケート

教育活動をよりよいものにしていくためのアンケートを毎年１２月に行っています。対象は３～６年生児童、全学年の保護者の皆様、そして教職員です。詳細につきましては後日改めてお便りとすぐーるにてお知らせします。ご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。